

4-5.6. 1810

停

聯合隊

〇五—一七五五

キウツ尾第一七編其ノ二

集結中ナルヲ以テ敵ハ「中城灣」ニ新上陸ヲ企圖シアルモノト判断シ
アルニ付航空攻撃ノ重點ヲ北部該方面ニ指向シヨリテ一隊ニ覆滅スル
如ク配慮ヲ得度

「電信課註」本電其ノ三既配布、其ノ一未着

編三五五五 協作（B）

清水（塩田）

4-5

作戰特別緊急



聯合艦隊



共

符



五丁一八五五

キウ参電第一七號 其ノ三

通電先 臺灣軍 ヤス 誠 GF 五AF 一AF 第三攻艦隊

第九飛行團

本日敵戰團機ノ在空極メテ少ク北・中飛行場ノ本格的使用ハ未ダ不明。

(電信購註 本電其ノ一、二未着)

(東通註 本電開始符不明ノ爲遲延)

通三五三三 協作(四七〇五K)高通 野木(猪狩)

4-6

【通報表示】

作

三南道監隊下・南西方面監隊下・三根△
ヤツノ支隊
非島 部隊戰術報告信監所

機密第〇五一五五三番電

一、傳令ヲ以テ 砲ヲ保チ 依然復 陣地ヲ中心ニ各隊ハ陣地確保中ナル
ヲ 爆藥漸ク缺乏ヤントス

二、砲撃

三、「カマソケ」野戰高角砲一〇門被爆彈觸發爆ヲ蒙ル
絡トレズ 陸軍方面銃砲聲盛ナリ 五日一五〇〇

（東通註 本電誤字極メテ多ク爲漏也）

週四〇二一 於一三（九一四五五）カニケ谷 年月（河田）

作 機密第〇五一五五三番電

一 水 戰

三南道監隊下・南西方面監隊下・三根△

非島 部隊戰術報告信監所

機密第〇五一五五三番電

一、傳令ヲ以テ 砲ヲ保チ 依然復 陣地ヲ中心ニ各隊ハ陣地確保中ナル

二、砲撃

三、「カマソケ」野戰高角砲一〇門被爆彈觸發爆ヲ蒙ル

（東通註 本電誤字極メテ多ク爲漏也）

週四〇二一 於一三（九一四五五）カニケ谷 年月（河田）

4~5

敵艦逐艦二隻本島西北海岸五軒ノ掃海ヲ開始セリ。

作

◎

佐銀區敵情着信艦所

機密第〇五一四五三番電

◎

久米島見張所

四五 受信一五二五 離了一四四二 電〇二八四六 傳 〇

通三三一四

於一五(七四六〇)

(大島部隊 中川(小幡) 佐藤上部隊)

4-5

作戰要旨



元山航空隊
一二聯隊

機密第〇五—三四八番電

一〇△P 參謀長

元山空制隊ハ出來得レバ明六日午前中ニ開基地ニ進出スルニシテ
展

通三三九九

呂一〇ヶ七(七八七五) KFGB放

田中(見)

設始C六C

鹿島航空隊

T〇六二〇 〇三八二七

4-6



作戰緊急



五航空艦隊

天一號作戰部隊

機密第〇五二三四三番電

貴機密第〇四二二四九番電關聯

一敷設海面第一案嘉手納船團泊地水深六〇米以上アリ第二案慶良間海峽泊地

戰艦四巡洋艦三小型艦艇

三嘉手納灣碇泊輸送船約一〇〇隻警戒艦艇十一三〇〇

三船團ハ慶良間泊地ヨリ慶伊セ島北方ヲ經テ嘉手納ニ入泊スルヲ例

通三七四四 天二Bケ六(五二九五K) 六F口放 淺沼(石井)

四六 受信〇〇六三四 開始〇七〇〇 〇七四〇 〇三三二九 作戰〇

4~5

小崗山司令部

傍

作戰緊急

● 五基地航空部隊臺灣方面飛行機配備基地
● 小崗山司令部

機密第〇五二二〇番電

五基地電令作第六四號

零戰隊八本夕零戰特攻一隊ヲ石垣島基地ニ進出セシムス

通三二六二

呂一〇ケ七(一一三四七五)五基地放

桐本(金森)

0610

4~5

⑥ 6航軍派遣通信隊

傍

● 喜界空基地
● 鹿屋空基地

機密第〇五二三〇五番電

本五日夜陸軍戰團機特攻約三〇機喜界島ニ進出明六日攻撃ノ爲發進ノ豫定。

通三二八五 於十五(九八三〇K)佐二機放

中川 (増田)

機密作戦要領

⑥ 六航軍派遣通信隊

4-5



● 串本航空基地

● 無線機 ○ 五二三〇一機

七六二部隊電信合作第一五號

K五〇一約半兵力及九八F可動兵力ハ六日〇五〇〇時ニ東部艦丁ニ移

ル如ク各基地ヲ發進沖繩周縁ノ敵部隊ヲ襲撃スルヲ

攻撃標準時刻ヲ概ネ左ノ如ク

○三四五丁〇四一五K五〇一

○四一五丁〇五〇〇 九八F

● 三五二九一 於十五丁一〇二六五七(東部艦隊) ● 三五二九一 於十五丁一〇二六五七(東部艦隊)

作戦要領

● 鹿野航空基地

*

4~5

緊急

四 五 設始一五〇〇五

● 總無線艦所用共通符號



● 第一機動基地航空部隊天作戰部隊作戰命令着信艦所
機密第〇五一一二一〇番電

一 K F G B 天信電令作第二五二號

七〇六 分隊指揮官ハ銀河特別攻撃隊全力ヲ總ニ官崎基地ニ進出

セシノ菊水一號作戰ニ關シ官崎基地指揮官ノ指揮下ニ入ラシムベ

シ。

一 東通駐 分隊ハ部隊ノ誤作成ト認ム

通三二八八 呂一日ケ七(七八七五K)一K F G B 放 未松(雨 谷)